

地域魅力向上・発信事業計画に基づく事業 評価報告書

1. 基本情報

事業番号	事業名						
A-2	アートの町「新地」創造・アートの魅力発信事業						
自治体名	経費区分（該当区分に○を入力）						
新地町	①情報発信事業				②外部人材活用		関連施設の 改修
事業実施年度	i 風評動向調査	ii 体験等企画実施	iii 情報発信コンテンツ作成	iv ポータルサイト構築	i 企画立案のための外部人材の活用	ii 地域の語り部の育成	
R7 年度		○					

2. 事業における目標と達成状況

アウトプット	アウトプットの達成状況
・アートのまちめぐりスタンプラリー事業 デジタルスタンプラリー10箇所＆フォトコン 30日間開催、 絵画展示会及び企画展示会 30日間開催、 ポスター100枚、SNS発信10回以上、SNS広告、情報誌、新聞掲載 ・アートのまちめぐりワークショップ事業 アート系ワークショップを計4回開催、SNS広告、情報誌掲載1回 ・アートのまち『新地』魅力発信招聘ツアー＆新地アートサイン制作事業 1泊2日ツアーを1回、ワークショップ実施	・アートのまちめぐりスタンプラリー事業 デジタルスタンプラリー10箇所設置 フォトコン 30日間開催 絵画展示会及び企画展示会 延べ30日間開催 ポスター100枚作成して県外へ周知広告 instagram 通常投稿31回、ストーリーズ投稿 159回 X 通常投稿 12回、リポスト 21回 youtube 動画投稿 5本 河北ウィークリー掲載 ・アートのまちめぐりワークショップ事業 アート系ワークショップを計4回開催、SNS広告、情報誌掲載1回 ・アートのまち『新地』魅力発信招聘ツアー＆新地アートサイン制作事業 1泊2日ツアーを1回、新地アートデザインを制作した。

アウトカム	アウトカムの達成状況
・アートのみちめぐりスタンプラリー事業、絵画展示会及び企画展示会 県外集客 計 2 0 0 0 名、アンケート回収 100% ・アートのみちめぐりワークショップ事業 ワークショップ参加による県外からの誘客 80 人 ・アートのまち『新地』魅力発信招聘ツアー & 新地アートサイン制作事業 県外大学生 計 30 名、アンケート回収 100%、移動式新地アートサイン 1 基	アートのみちめぐりスタンプラリー事業、絵画展示会及び企画展示会 県外集客 計 1 8 0 0 名、アンケート回収 45.7% ・アートのみちめぐりワークショップ事業 ワークショップ参加による県外からの誘客 55 人 ・アートのまち『新地』魅力発信招聘ツアー & 新地アートサイン制作事業 県外大学生 計 24 名、アンケート回収 100%、移動式新地アートサイン 1 基製作

3. 事業内容の詳細

具体的な取組内容の実績
(1) アートのみちめぐりスタンプラリー事業 ①実施期間：令和 7 年 6 月～令和 8 年 3 月 ②事業委託先：株式会社 C I A（プロポーザル委託） ③実施場所：新地町文化交流センター、新地公民館、新地町海釣り公園、白幡のいちよう、鹿狼山、くるめがすりの家、釣り師浜海水浴場、諏訪神社、子眉嶺神社 ④精算払額：24,950 千円 ※(1)(2)(3)の合計 ⑤実施内容： ○スタンプラリー（令和 7 年 9 月 20 日から 10 月 19 日開催） 新地町内のアートスポットをめぐってデジタルスタンプラリーが楽しめるイベントを実施。新地ゆかりの 4 人の画家たち「志賀一男」「坂元郁夫(雅号：薬師丸郁夫)」「齋藤研」「星茂」の絵画展示会場のほか、新地ゆかりの漫画家「横山孝雄」企画展示会場、画家のギャラリー、新地ゆかりの建築家「遠藤新」設計のくるめがすりの家、景色のよい町の観光地など、町内においてアートを感じられる場所や施設の 1 0 箇所にラリーポイントを設置して、各ポイントの QR コードにアクセスしてスタンプを獲得し応募ができる仕組みで行った。応募者の中から抽選で町特産品を贈呈した。 県外向けに積極的にイベントを告知し、広告 は YouTube 広告、タウン誌、S N S を活用する。町観光協会と連携し、観光協会の S N S アカウントも活用して告知も行った。 ○SNS フォトコンテスト（令和 7 年 9 月 20 日から 10 月 19 日開催）

新地アートを感じる写真を Instagram または X に投稿することでフォトコンに参加できる。応募写真は、基本的に町の観光 P R として活用できる条件とした。開設済みの観海堂アーカイブミュージアムを拡張して掲載し発信していく。審査のうえ入賞者へは町特産品を贈呈する。

○新地ゆかりの 4 人の画家 4 人展（令和 7 年 9 月 20 日から 10 月 8 日開催）

アートのまち『新地』を創造するイベント「新地ゆかりの 4 人の画家たちの絵画展」を新地町文化交流センターにて開催した。新地町ゆかりの画家「志賀一男」「坂元郁夫(雅号：薬師丸郁夫)」「齋藤研」「星茂」の 4 名の作品を 95 点展示した。来場パンフレットとして記念作品集も制作した。展示会場には大型モニターを設置し、画家出演による作品紹介動画を来場者に視聴していただいた。展示作品のキャプションや記念作品集には、QRコードを取り入れて作品をデジタル解説した。映像は公式 SNS で発信し、イベントの P R につながら、作品の理解を深めた。

○横山孝雄企画展（令和 7 年 9 月 20 日から 10 月 8 日開催）

新地町出身で日本を代表する漫画家「横山孝雄」企画展を地町文化交流センターにて開催した。漫画作品の原画やときわ荘関連資料、アイヌ民族の文献など、横山孝雄の作品を展示し、漫画を町の文化資源の魅力として発信した。横山孝雄とはどのようなアーティストだったのかがわかる映像を制作し、会場で視聴していただいた。

○大学生アート作品展示（令和 7 年 9 月 20 日から 10 月 19 日開催）

新地町をテーマに大学生が作成した作品をスタンプラリーポイント 5 箇所に展示し、アートの魅力・新地の魅力を高めた。

○食の体感イベント「SHINCHI Café」（令和 7 年 9 月 20 日から 10 月 8 日の間の 6 日間開催）

新地町の“食”を体感できるイベントを絵画展会場にて開催した。町観光協会や地元事業者等と協力して「食」のブースを出店し、特産品や地元農産物の P R 販売を行い、新地町の美味しいものと食の安全安心を P R した。来場者には SNS で情報発信していただいた。

（2）アートのまちめぐりワークショップ事業

①実施期間：令和 7 年 6 月～令和 8 年 3 月

②事業委託先：株式会社 C I A（プロポーザル委託）

③実施場所：新地町文化交流センター、新地公民館、駒ヶ嶺公民館分館、新地町防災緑地公園、白幡のいちよう、鹿狼山登山口、諏訪神社、子眉嶺神社、くるめがすりの家

④精算払額：24,950 千円 ※(1)(2)(3)の合計

⑤実施内容：

○アートＴシャツ ワークショップ（令和 7 年 10 月 4 日・10 月 5 日の 2 回開催）

アートを楽しめる新地アートなＴシャツづくり教室を開催した。日帰りワークショップを 2 回開催した。講師には、これまでファムツアーに参加いただいた山本重也先生。当日は、文化交流センターに集合し、町内をバスで周遊、スタンプラリーポイントを数カ所めぐった。昼食をとってから、作品制作ワークショップを行った。昼食には、10 月 4 日は同日開催の「新地フードフェス」で新地の美味しいものを食べていただき、10 月 5 日は新地町産のそばを食べていただいた。新地町のアートと食の様々な体験を通して、「新地」の魅力を存分に堪能していただいた。

宮城県・山形県・関東圏から、発信力や拡散力の高い方をターゲットに募集し、募集広告は Instagram 広告、タウン誌、SNS を活用した。ワークショップの参加者には、町のアートな風景やワークショップの風景などを積極的に投稿していただき町の魅力拡散につなげた。

○縄文アート ワークショップ（令和 7 年 9 月 21 日・9 月 23 日の 2 回開催）

アートを楽しめる新地縄文アート教室を開催。日帰りワークショップを 2 回開催した。講師は町教育委員会職員。当日は、文化交流センターに集合し、町内をバスで周遊、スタンプラリーポイントを数カ所めぐった。昼食をとってから、作品制作ワークショップを行った。昼食には、新地町産のそばを食べていただいた。新地町のアートと食の様々な体験を通して、「新地」の魅力を存分に堪能していただいた。

宮城県・山形県・関東圏から、発信力や拡散力の高い方をターゲットに募集し、募集広告は Instagram 広告、タウン誌、SNS を活用する。ワークショップの参加者には、町のアートな風景やワークショップの風景などを積極的に投稿していただき町の魅力拡散につなげる。

（３）アートのまち『新地』魅力発信招聘ツアー＆新地アートサイン制作事業

①実施期間：令和 7 年 6 月～令和 8 年 3 月

②事業委託先：株式会社 C I A（プロポーザル委託）

③実施場所：新地公民館、新地町海釣り公園、白幡のいちよう、鹿狼山、くるめがすりの家、新地町役場展望フロア

④精算払額：24,950 千円 ※(1)(2)(3)の合計

⑤実施内容：

○アートのまち『新地』魅力発信招聘ツアー＆新地アートサイン制作事業（令和 7 年 9 月 27 日・9 月 28 日の 2 回開催）

宮城県や山形県・関東圏から、デザイン工学部や芸術学部・建築学部の大学生、インフルエンサーや若手アーティスト等を招いて「新地アートの魅力発信招聘ツアー」を実施した。絵画展の作品鑑賞に加えて、ワークショップやアクティビティを取り入れた。申込み時には、SNS 発信やフォロー、作品制作を参加条件とした。

招聘ツアーによってアートのまち「新地」の魅力から受けたインスピレーションをもとに、若者層の豊かな創造性やデザイン性を生かして、可動式で県外での PR に活用できる「新地ア

トサイン」の制作ワークショップに取り組んだ。アートサインについては、移動式のアート文字サインで、架台から外し分解して移動が可能なもの。制作後は、県外での観光物産 P R イベント時などに設置や掲示をして活用し、アートがあふれた新地町を大いに発信した。

ツアーは 1 泊 2 日。1 日目は 9 時に文化交流センター集合、町内をバスで周遊、スタンプラリーポイントを数カ所めぐり、昼食をとってから、新地アートサインのデザイン制作を行った。2 日目は 9 時からサイン制作に取り組み、16 時 30 分には完成・終了解散とした。ツアー参加者には、町のアートな風景やワークショップの作業風景などを積極的に投稿していただき、町の魅力拡散につなげていただいた。

⑥上記⑤の実施内容が確認できる写真

(1) アートのまちめぐりスタンプラリー事業



事業のポスター



アートなスタンプラリー & SNSフォトコン撮影



SNSフォトコンの最優秀賞作品



絵画展・原画展のポスター



新地町ゆかりの画家4人展



横山孝雄原画展

(2) アートのまちめぐりワークショップ事業



しんちまち巡り&縄文アートツアー



しんちまち巡り&オリジナルTシャツづくり



しんちまち巡り&オリジナルTシャツづくり

(3) アートのまち『新地』魅力発信招聘ツアー & 新地アートサイン制作事業



しんちまち巡り



アートデザイン作品制作



アートデザイン作品完成



アートデザインビッグサイン